



**板倉てつお**  
**町議会だより**  
2019年春号

発行責任者：板倉哲男

事務所：

ネット公開版については

TEL：個人情報を伏せさせて

Fax：頂いております。

E-mail：

**平成31年度  
予算案を可決**

3月4日から3月20日の17日間の会期にて、「平成31年度一般会計予算案」を含めた31議案を慎重審議し、全議案原案通り可決しました。

■ 歳入

費目	予算額	構成比
町税その他	22億 305万円	26.0
地方交付税 他交付金	38億 453万円	44.7
国・県支出金	18億 1,241万円	21.3
町債	6億 8,000万円	8.0
合計	85億円	

**農林・土木が増、民生が減**

平成31年度一般会計当初予算総額は、85億円で、前年比0.8%増です。

予算額が最も増えたのは農林水産業費で、農協トマト選果機改修に対する補助金が5,714万、小水力発電基本設計委託料が2,118万、昨年度から取り組んでいる祖母山林道整備に4,242万（昨年比882万増）などが大きなものです。

土木費は、三田井・岩戸地区のまちづくり事業の工事が進み、2億2,200万（昨年比8,900万増）、南平団地建替工事に

■ 歳出

費目	予算額	構成比
民生費	22億 7,020万円	26.7
農林水産費	12億 8,279万円	15.1
総務費	11億 6,922万円	13.8
土木費	10億 7,412万円	12.6
公債費	7億 7,087万円	9.1
衛生費	6億 4,529万円	7.6
教育費	5億 944万円	6.0
商工費	3億 3,549万円	3.9
消防費	3億 1,764万円	3.7
議会費	9,778万円	1.2
災害復旧費	2,400万円	0.3
予備費	311万円	0.1
合計	85億円	

2億1,804万（昨年比1,122万増）となっています。

一方、大幅な減額となったのは民生費で、天岩戸保育園の建て替え事業が終了したためです。

## 一般会計予算審査特別委員会にて質疑をしました

問) 新町長は選挙時、高校の支援について発言していたが、具体的に予算化する予定はあるか？

答) まずは中学校の統廃合を検討したい。

問) 幼保無償化後、希望者が増え、待機児童が発生するのでは？

答) 幼稚園は増えるかもしれないが、保育園は影響は少ないと思われる。

問) ときわ園を黒字にするには満床にする必要があるが現状は？

答) 措置が妥当な場合でも本人の意思が最優先され、断られることもある。

問) 農業後継者を育成する学校を町がつくってはどうか？

答) 31年度で、地域おこし協力隊の指導を生産者にお願いする予定である。

## 林業振興について一般質問をしました

問) 森林経営管理法が平成 31 年 4 月から施行され、町が森林管理を受託できるようになる。

再造林が進まない現状を考えると、長伐期の林業がよいと考えるが、どのような森林管理を目指すのか。

答) 民有林は所有者の意向を優先させる必要があるため、31年度から意向調査を実施する。

しかし、公益機能を期待する区域もあり、所有者との協議も必要である。

問) 森林管理の財源として、31年度から森林環境譲与税が導入され、1,600万円程が国から譲与されるが、その用途は。

答) 意向調査をはじめ、町単独の事業を計画している。

問) 新たな法制度や林業の課題の啓発が重要と思うが予定は。

答) 予定していなかったが検討したい。

## 語りませんか？

毎週水曜、360にて「みんなの語り場、KATARI Bar」と題し、バーの店長をしています。お気軽にお立ち寄りください。

■場所：360（無我夢中の下）

■日時：毎週水曜 18:00～21:00

※都合により開店していないこともあります。ご了承ください。

## ブログもお読みください

議会や政治のことを身近に感じてもらえるように、発信中です。ぜひ、読んでみてください。



板倉哲男 ブログ

検索